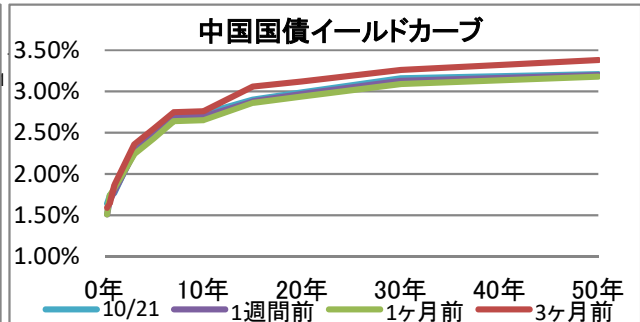
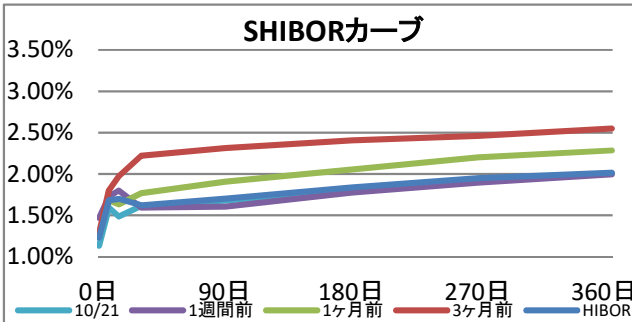


| 基準レート | | 2022/10/21 | (前週末比) |
|--------|---------|------------|----------|
| 人民元基準値 | USD/CNY | 7.1186 | +0.0098 |
| | JPY/CNY | 4.7607 | -0.0734 |
| SHIBOR | 3M | 1.7020% | +0.0220% |
| 国債利回り | 10年 | 2.73% | +0.03% |
| 上海総合指数 | | 3,038.93 | -33.06 |



(1) 概況

国際金融市場では、英国の大型減税策修正に続くトラス首相の辞任表明で市場心理はやや落ち着きを取り戻したが、米国の雇用関連指標改善を受けてインフレ抑制を意識した金融政策継続が引続き意識される中、上値の重い展開が続き、長期利回りは米国10年債が一時4.3%を超える上昇となり、株価は続落し、ドル高が進行。

中国金融市場では、第20回党大会における習近平主席の演説等からゼロコロナ政策の継続が強く意識されたほか、GDPを含む経済指標の公表延期等から景気に対する慎重な見方が広がり、中国系ファンド等による下支への期待もあったが、国有商業銀行による人民元買いが噂される中でのドル高を背景とする対ドルでの7.25に迫る人民元安もあって、株式市場、債券市場とも弱含みの展開。

中国では、党大会における政策担当部署の記者会見で、国家発展改革委員会副主任が、改革深化と高いレベルの開放型経済新体制構築の加速、国内と国外の経済的循環の促進を強調し、中国人民銀行・潘副行長が、今後の金融分野における重点任务（党の集中統一的指導や穏健な金融政策を通じた実体経済に対する金融サービス提供、金融システムリスクの防止等）を示した。また、中国人民銀行は最優遇貸出金利（LPR）を2か月連続で据え置き（1年物3.65%、5年物以上4.30%）、上海証券取引所の科創版（科学技術イノベーションボード）は取引準備を完了し、14証券会社が取引業務資格を取得し、中国農業銀行の子会社・農銀理財とBNPパリバ銀行傘下の資産管理会社が合併企業の設立を発表。

(2) 金融市場調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日290億元、MLF期日5,000億元に対して、新規リバースオペ100億元とMLF5,000億元（2.75%、前回同水準）により、190億元を回収。

(3) 主な経済指標

予定されていた国内総生産、鉱工業生産、固定資産投資、小売売上高等の経済指標の発表は延期。

② 資金市場

(1) 人民元資金市場

| | SHIBOR | 無担保資金 | レポ | NCD AAA |
|-----|---------|---------|---------|---------|
| ON | 1.2300% | 1.2300% | 1.4000% | |
| 1W | 1.6820% | 1.7800% | 1.6500% | |
| 2W | 1.6980% | 1.7500% | 1.7000% | 1.4200% |
| 1M | 1.6200% | 2.1700% | 1.8500% | 1.6200% |
| 3M | 1.7020% | 3.4000% | 2.0000% | 1.8000% |
| 6M | 1.8360% | 3.6000% | | 1.9200% |
| 9M | 1.9490% | | 2.1300% | 2.0000% |
| 12M | 2.0140% | 2.0140% | | 2.0400% |

大量に供給されていた四半期末越え資金の回収もほぼ終わり、足元資金需給も安定していることから概ね小動き。ターム物は1ヶ月の1.7%台後半での出会いを除き限定的。

NCDも、概ね安定しているものの、資金需給がややタイトになってきており、金利水準は小幅上昇。ターム物は1ヶ月が1.6%前後、3ヶ月1.8%前後、6ヶ月が1.9%前後、1年が2.0%台で取引されている。

(2) 米ドル資金（本土内）

| | BID | OFFER |
|-----|-------|-------|
| ON | 3.04% | 3.06% |
| 1W | 3.10% | 3.15% |
| 1M | 3.50% | 3.80% |
| 3M | 4.20% | 4.40% |
| 6M | 4.60% | 4.80% |
| 12M | 5.00% | 5.20% |

新規失業者保険申請者数の減少を受けて急速な利上げ懸念が再燃し、金利水準は上昇。ただし、ターム物は1ヶ月の3.7%前後での出会いを除き限定的。

③人民元債券市場

| | 国債 | 地方債AAA | 金融債AAA | 社債AAA | 社債AA |
|-----|-------|--------|--------|-------|-------|
| 3M | 1.64% | | 1.82% | 1.86% | 2.03% |
| 6M | 1.74% | | 1.92% | 2.01% | 2.19% |
| 1Y | 1.77% | 1.94% | 2.06% | 2.09% | 2.42% |
| 3Y | 2.28% | 2.43% | 2.45% | 2.58% | 3.02% |
| 5Y | 2.49% | 2.68% | 2.80% | 2.90% | 3.55% |
| 10Y | 2.73% | 2.96% | 3.15% | 3.33% | 4.09% |

債券市場では、共産党大会閉会まで動き難い展開が想定されていたものの、米国等での債券利回りの上昇や人民元安の影響を受けて上値の重い展開となって利率債利回りが上昇する一方、信用債利回りは小幅ながら低下。米国債利回りは雇用関連指標の改善を受けて急速な金融引き締めに対する懸念の再燃により利回りが大幅に上昇したことから、10年米国債利回り（4.21%、+19bp）の中国国債利回り（2.73%、+3bp）の上回り幅は+148BP（前週+16bp）に一段と拡大している。

イールドカーブは、利率債が小幅に上昇する一方、信用債は中期ゾーンを中心に低下しており、既に記録的な低位にあるクレジットスプレッドは中長期を中心に再度縮小に転じている。

④先物為替市場

| | USD / CNY |
|-----|-------------------|
| 1M | -130.0 / -128.0 |
| 3M | -535.0 / -525.0 |
| 6M | -1155.0 / -1135.0 |
| 9M | -1820.0 / -1790.0 |
| 12M | -2470.0 / -2460.0 |

対ドル基準レートは7.1186と前週末比+98pipsのドル高元安、対円基準レートは4.7607と同-734pipsの円安元高と、共産党大会開催期間中とあって市場でのドル高を牽制する元高設定が続いている。中国国内市場では、米国での急速な金融引き締め懸念の再燃によるドル高が一段と進んで7.25近辺まで上昇後に入国隔離期間縮小方針が伝わると人民元が若干買戻されたものの、金利差拡大を背景とするドル高傾向に変化はなく、7.24台後半で週末を迎えている。

先物は、ドル金利の上昇懸念が一段と高まりマイナス幅が一段と拡大し、-2500近辺まで低下している。

⑤金利スワップ

| | Quarterly 7d Repo A/365 | Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360 | Annually O-N SHIBOR A/365 A/360 |
|-----|-------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 3M | 1.80% | | 1.47% |
| 6M | 1.87% | 1.85% | 1.54% |
| 9M | 1.92% | 1.96% | 1.63% |
| 1Y | 1.98% | 2.07% | 1.72% |
| 3Y | 2.28% | 2.54% | 1.98% |
| 5Y | 2.53% | 2.90% | |
| 7Y | 2.68% | 3.10% | |
| 10Y | 2.81% | 3.27% | |

スワップ金利は、基準金利と国債利回りの上昇を受け、小幅な上昇に転じている。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。